

事業名 **常備消防用備品等整備事業**

[0370]

政策	安全で快適な都市生活の充実	施策	消防・救急の充実	基本事業	施策の総合推進		
部名	消防	事業開始年度	-年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	警防課	事業終了年度	-年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	災害現場等で活動する隊員
意図	<p>消防活動は年々複雑多様化しており、災害活動も苦難に満ちている中で効果的な消火・救助活動等を行うには、機動力を向上させる装備品が必要不可欠。</p> <p>装備が充実することにより、隊員が安全に救出・消火等の活動ができるようになる。</p>
手段	

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	隊員数	人	128	129	129	130	
対象指標2							
活動指標1	予算金額	千円	3,012	8,254	2,038	4,052	
活動指標2							
成果指標1	装備品不具合件数	件	0	0	0	0	
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	3,012	8,220	2,038	4,052	0
正職員人件費(B)		千円	4,179	12,447	8,328	8,146	0
総事業費(A)+ (B)		千円	7,191	20,667	10,366	12,198	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ3年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低下			